

よく考え、進んで行動できる、心身共にたくましい児童の育成
＝ 強く 明るく 考える ＝



稲敷市立高田小学校
令和8年3月16日発行 No11
TEL 029-892-2242
FAX 029-892-3794
<https://www.inashiki-c.ed.jp/page/dir000052.html>

今年度のよい締めくくいを

3月になり、色がなかった田畑にも緑が見えるようになりました。春の到来です。これまでよりずいぶん活動しやすくなりました。



今、子どもたちは、学年のゴール（卒業式・修了式）を目前にし、よい締めくくりに向けて活動に精一杯取り組んでいます。

6年生は、いよいよ卒業の時を迎えます。学校のリーダーとして、最後まで高小生のありようを行動で示してくれています。そして、自分たちの卒業式を最高の卒業式にしようと気持ちを高めています。



<卒業式練習の様子>

1～5年生も、これまでお世話になった6年生に「おめでとう」「ありがとう」の気持ちをどうすれば伝わるかを考え、限られた時間で卒業式の練習を重ねています。5年生を先頭に、想いを言葉や歌声にのせて、よい式をつくろうと頑張っています。

卒業生にとっては最後までできることをやり切って巣立つことが、在校生にとっては卒業生をしっかり送り出すことが、自分たちの次の学校・学年への準備になります。当日は、子どもたち87名によるあたたかい式になることを願っています。

令和7年度も残りわずかとなりました。保護者の皆様には、本校の教育活動に深いご理解をいただくとともに、様々な場面で惜しみないたくさんのご協力をいただきました。本当にありがとうございました。

来年度は、創立150周年の節目になります。子どもたちの健やかな成長に向けて、ますます充実した生活が送れるよう、保護者の皆様と手をたずさえて学校づくりを進めてまいります。

なわとび大会

2月10日(火)、校内なわとび記録会を実施しました。

子どもたちはこの日に向けて、業間休みや昼休みを利用して練習に励みました。友達同士で前跳びや後ろ跳び、二重跳びなど技を確かめ合いながら活動する姿からは、記録会への意気込みが伝わってきます。

記録会では、前跳び、後ろ跳びそれぞれ2分間でどれだけ跳べるのかを計測しました。保護者の皆様の声援を受けながら、子どもたちは持てる力のすべてを出し切りました。あきらめず前向きに取り組む姿を見て、改めて高田小学校の児童の素晴らしさを実感しました。

また、寒い中、たくさんの保護者の皆様にご参観いただきありがとうございました。

感謝の会 PTA 授業参観・学級懇談会

2月27日(金)、感謝の会を催しました。昨年度までとは違い、6年生だけでなく、1年間お世話になった地域の方々にも感謝の気持ちを伝える会として企画されました。

子どもたちは担任と一緒に、この日のために歌や劇、呼びかけやプレゼントなど、感謝の気持ちをあらわすための出し物を試行錯誤しながら作り上げていました。

当日は保護者の方にもご参りいただき、天候にも恵まれて、絶好の日和の中で会を実施することができました。会の進行は5年生が務め、ゲスト紹介をはじめ感謝の会の運営をスムーズに行っていました。地域の方からは、子ども教室の荒木さん・松田さん、江戸文字体験でお世話になった鶯春亭梅八さん、校外学習でお世話になった天海建設の高橋さん・川尻さん、こども園えどさきの大鳥居さん・庄司さんさんの計7名の方にお越しいただき、子どもたちの活動の様子をご覧いただきました。

今回の感謝の会を通して、1～5年生の児童が6年生児童への感謝の気持ちを表すと同時に、地域の方々を支えられて自分たちの学びや体験ができていることを改めて実感することができたのではないかと思います。また、感謝の気持ちを自分の言葉で伝えることの大切さを学び、子どもたちの成長を感じる機会となったと思います。

